

運営等についてグループワークまとめ②

環境テーマ	伝えたいこと（例）	伝えるためのプログラム（例）	主な利用空間	顔が見える運営に必要な要素（例）
全般	全てのプログラムを武蔵野らしくする。	作戦会議	旧事務所棟	アート展開とプロセスデザイン デザインプロ集団
水循環	雨を楽しむ。	雨とアート 防水スプレーで地面に絵を描き、水をかけると絵が浮かび上がる。貯留槽を見えるように設置し、貯めた水を利用しても良い。	北側の半屋外スペース	コーディネート力 コミュニケーション力 大学・企業・農家など様々な方を まとめる力 ネットワークの良さ アーティスト性、学生 専門家、企業タイアップ
水循環	浸水被害・対策	アスファルトや土、芝生など様々なものに水をかけて、どれだけ水が浸透するか実験する。		
水循環		雨水洗濯	芝生広場	
食品ロス	もったいない！ どうしたら食品ロスがなくなるか。	食べ物かえっこ 眠っている食材を持ち寄って、活用術を学んだり、ほしい人に提供したりする。		
ごみ・資源		廃材の提供 小学校の図工の授業では、廃材を工作の材料にしているため、教材として提供する。		
ごみ・資源	気軽に楽しみながらできる！	生ごみ処理のレクチャー		
緑	育てる喜び	シードバンク		
緑	植物を知る 名前の由来や木の歴史など、ストーリーを知る。	樹名板（多摩産材）→個人宅にも配布する。 名前の由来なども紹介する。		
緑	武蔵野市民は緑が好き！	市民の森 庭の木を寄付する。 その木の歴史・ストーリーを伝える。		
緑	緑の循環 落葉・剪定枝の利用 (背景：落葉を気にして庭の木を切ってしまう→活用できないか)	灰の研究所 落葉・枝の文化的利用（茶道で灰を利用することなど）		